

## 令和 6 年度墨田区児童通所支援事業所連絡会の報告について

## 1 障害児通所支援事業の状況

## ●制度改正関連

令和 6 年度 区独自の無償化範囲の拡大（0～2歳児のすべての児童通所支援）  
 医ケア児受入・看護師配置事業所への区補助事業の開始  
 報酬改定（5領域プログラム、個別支援計画見直し等）

## ●区内事業所（令和 7 年 2 月現在）

	事業所数	R6 増減
児童発達支援	5	+1
放課後等デイサービス	23	+1
多機能型（児童発達支援・放課後等デイサービス）	12	+2
保育所等訪問支援	3	+2

## ●受給者数（「墨田区の福祉・保健」より）

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
児童発達支援	762 件	814 件	799 件	820 件
医療型児童発達支援（～R6）	5 件	6 件	3 件	2 件
居宅訪問型児童発達支援	1 件	2 件	4 件	5 件
放課後等デイサービス	495 件	589 件	626 件	617 件
保育所等訪問支援	221 件	234 件	188 件	247 件

## 2 意見交換内容

## (1) 個別支援計画の作成・目標設定におけるアドバイス

保護者ニーズを細かく聞き取るようにしている。言葉がなくても、要求で手が伸び  
 ○○などを拾うなど、遊びを通して、児童の要求を引き出すところから設定してい  
 く。発達段階にあわせ半年から 1 年先を見据えた目標を立てたり、生活スキルの獲得  
 を目指したりを、5 領域に落とし込んでいくとよいと考える。

## (2) 職員採用・定着の工夫

個別面談を実施する等、働きやすい職場づくりを心がけている。また、みつばち園  
 等の勉強会に参加、事業所内で小規模な勉強会も開催。職員の表情や動きを気にか  
 けて、チームとしての意識を持つようにしている。

募集は、紹介や施設近隣にポスターを掲示。定着は、採用前の説明を丁寧に行い入  
 職後のギャップが少ないように努めている。

## 3 連絡会の課題と今後について

- ・ 事業所数増加に伴い、事業所相互間の情報交換の仕方に工夫が必要
- ・ 連絡会のあり方や開催方法について見直し、継続して実施していく検討が必要